

11月23日(火) 8:00~10:00 **第8会場 304**

(パシフィコ横浜 会議センター 3階)

ー外科医のwork life balanceの改善のため、女性外科医継続就労のため、制度改革と意識改革に何が必要かー

司会 明石 定子 (独立行政法人国立がん研究センター中央病院乳腺外科)
野村 幸世 (東京大学消化管外科)

1 女性医師が輝き続けるために～地方外科教室の挑戦

島田 光生 (徳島大学消化器・移植外科)

2 産婦人科における子育て中の女性医師の継続就労への支援の取り組み ー厚生労働科学研究「女性医師就労支援事例の収集・検討」からの提言ー

安達 知子 (恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院
産婦人科)

3 女性外科医が就労継続するために必要なこと;私見

嘉山 孝正 (国立がん研究センター理事長・総長・中央病院長)

4 ～社員と企業にとってwin-winな関係をめざして～ 企業における「女性のリーダー育成」とワーク・ライフ・バランスへの取り組み ー(株)資生堂の事例ー

山極 清子 (立教大学大学院ビジネスデザイン研究科)

5 仕事と家庭の両立ができる社会を目指して

塚崎 裕子 (厚生労働省雇用均等児童局職業家庭両立課)